

キャリア形成支援センター

キャリア形成支援センター設置の経緯及び概要

I. キャリア形成支援センター設置の経緯

入学・教育・卒業（就職）の学生生活の一連の流れを担う組織として、入口から出口まで対応することや、令和元年度終了のCOC+事業の継承、インターンシップの全学の窓口としての対応を可能にするため、総合教育機構の機能強化に係る改組を行うこととなった。これに伴い、令和元年9月から10月にかけて開催された全7回の「大学地域コンソーシアム鹿児島」検討会議、さらに11月から1月に3回開催された新センター設置準備委員会において検討を重ねた結果、令和2年4月1日付けで就職支援センターを改組し、総合教育機構の5つ目のセンターとしてキャリア形成支援センターが設置されたものである。センターの改組と同時に、事務組織の改組も行われ、学生部学生生活課に所属していた就職支援室が学生部キャリア形成支援課として独立することとなった。

キャリア形成支援センターは、旧就職支援センターが取り組んできた就職支援のみならず全学的なキャリア教育も担うため、専任教員が配置され、総合教育機構の「地域人材育成プラットフォーム」における「かごしまキャリア教育プログラム」を担当することとなった。また、正課内外のインターンシップを推進することに加え、学外からの窓口を一本化するため、専門の教職員も配置された。

II. 概要（図-2参照）

1. キャリア形成支援の必要性と意義

科学技術の飛躍的な発展で技術革新のスピードが速まり、産業構造も急激に変化していく現代の社会においては、大学卒業時に身に付けた知識・能力を基軸とし、社会や組織とのかかわりのなかで長期的に能力を開拓していく個人特性としてのキャパシティを高める必要がある。

キャリア形成支援とは、単に就職活動のための知識・能力を養成することではなく、キャリア発達における基礎的・汎用的な能力であるキャリア基礎力に加え、刻々と変化する社会環境や各人のライフステージに応じてキャリアを見直し、新たに必要な知識・能力を修得し続ける持続的な応用力を涵養するものである。

入学時からの体系的なキャリア教育及び正課外のキャリア支援、更にインターンシップやキャリア・就職相談等を充実・推進することにより、学生の多様なキャリア形成を全学的な立場から支援する必要があるとの観点から、新センターの名称や目的、業務内容を決定するに至った。

2. 運営体制

キャリア形成支援センター長（兼務）	}	専任教員（主にキャリア教育担当）
		専任教員（主にキャリア・就職支援担当）
		特任教員（主にインターンシップ担当）

3. 具体的な業務内容

(1) キャリア教育

○キャリア教育プログラムの開発及び実施・報告

- 学部（研究科含む）におけるキャリア関連科目の実施状況把握
- キャリア形成支援イベント（低学年次生も対象・正課外）
- キャリア教育動向調査
- キャリア教育実施状況の発信

(2) **キャリア・就職支援**

- 就職相談（在学生・既卒者）
- キャリア相談（学部や各センターと連携）
- 就職支援イベント（主に学部3年生以上が対象・正課外）
 - ・就職ガイダンス・支援講座、合同・個別企業セミナー、説明会等
- 地元企業を含めた求人その他の就職情報の収集及び各学部や学生への情報提供
- 未内定者への支援
- 学内外への広報
- 教学I R（アドミッションセンター、高等教育研究開発センターと連携）
- キャリア形成記録帳（仮称）の導入

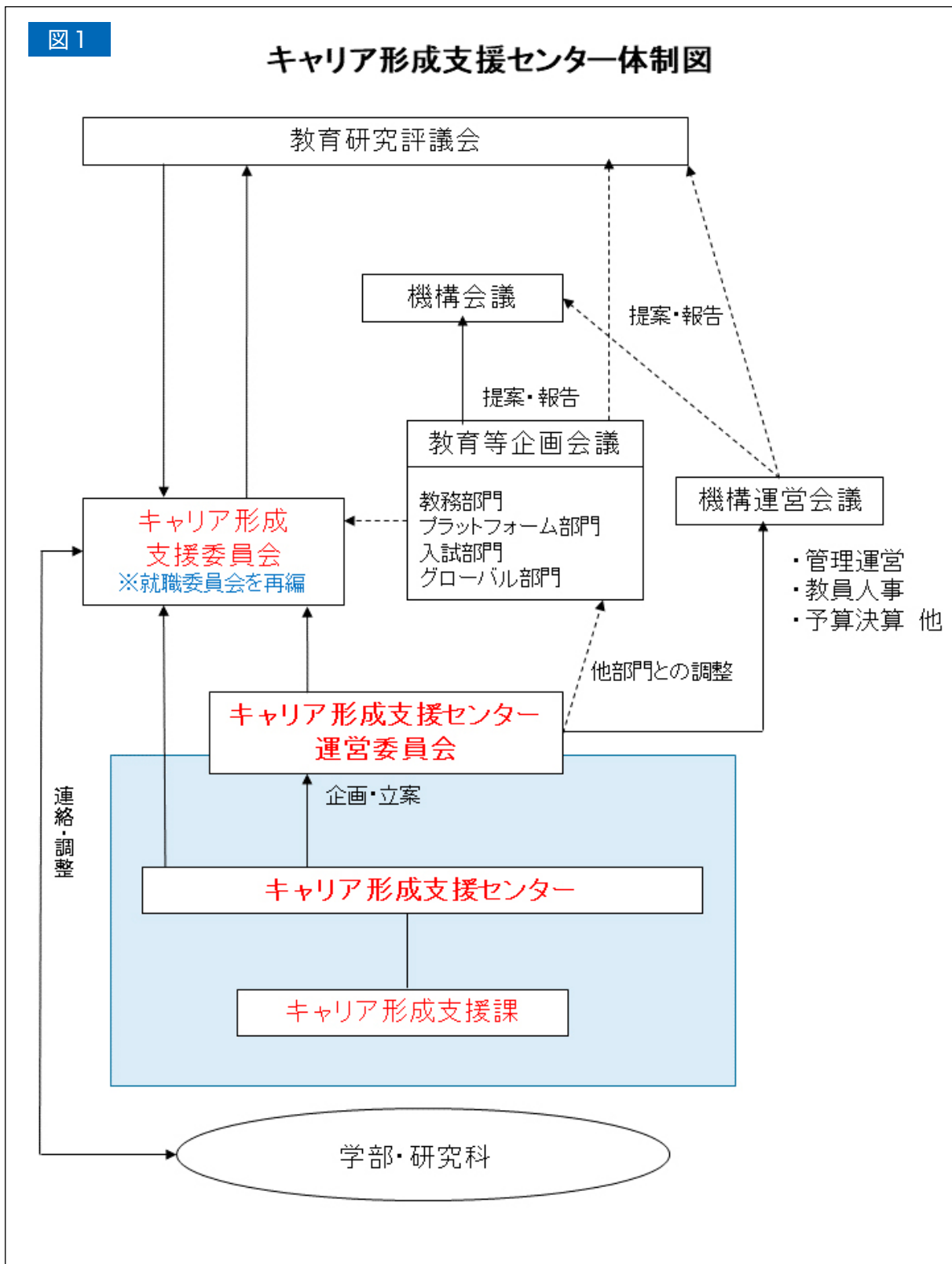
(3) **インターンシップ**

- インターンシップの見える化
 - ・部局間で実施状況等が共有できる基本台帳の作成及び更新
 - ・マニュアル作成
- 窓口の一本化
 - ・学内外のインターンシップに関する学生の問合せ対応
 - ・インターンシップに関する企業の問合せ対応
 - ・インターンシップ相談の受付と部局への橋渡し
- 課題解決型インターンシップの企画・実施
 - ・地域キャリア・インターンシップへのプログラム提供
- 学内外への情報発信
 - ・学外への広報（インターンシップ専用HPの開設・運用、説明会開催など）
- インターンシップへのプログラム提供
 - ・学内担当者へのヒアリング、アンケート調査等の実施など

(4) **大学地域コンソーシアム鹿児島「地域連携・就業部会」に係る業務**

- 事業の企画立案・実施
- 部会の運営

4. 学内組織におけるキャリア形成支援センターの位置付け（図-1参照）



※これまで就職活動の支援に取り組んできた就職委員会を再編し、新たにキャリア形成支援委員会が設置された。新委員会では、全学的なキャリア教育やインターンシップ、就職支援に関する各学部・研究科との連絡・調整や全学的な取りまとめを行う。

図2

キャリア形成支援センター及びキャリア形成支援課の設置について (概要)

令和2年4月1日設置

【設置目的】

入学時からの体系的なキャリア教育及び正課外のキャリア支援、更にインターンシップやキャリア・就職相談等を充実・推進することにより、学生の多様なキャリア形成を全学的な立場から支援する。

- ①全学的なキャリア形成支援体制の構築
- ②全学生のキャリア形成支援の実施
- ③COC+事業の継承 (地元就業支援・地域人材育成)
(大学地域コンソーシアム鹿児島「地域連携・就業部会」事務局)



【運営体制】

